

飛島の定期航路の運賃に国の補助実現へ！

4/17 齊藤国交大臣に要望（決算委員会）

離島振興のため国交省で飛島の定期航路運賃の補助をしてもらえないか



（齊藤国交大臣答弁）飛島は「離島振興対策実施地域」に指定され、離島振興法に基づき、離島振興関係の公共事業の国庫補助率のかさ上げや交付金等による支援を行っているところです。航路の運賃補助については、事業者・地方自治体・国で構成する協議会において協議が整えば離島航路補助のメニューの一つである「離島住民運賃割引補助」の制度を活用いただくことが可能です。

さらに有利な支援が受けられる「特定離島」への認定も要望！ 超党派の議員立法で実現を目指します。

酒田港 洋上風力発電・基地港湾指定を要望！

芳賀質問 「海洋再生エネルギー発電施設等拠点港湾（基地港湾）の指定を受けられるようにして頂きたい」

日本海のイカ釣り漁を守れ！



2/24 造船・イカ釣り
関係の皆さんと懇談

芳賀質問 「ロシア海域内に日本のイカ釣り船が入漁できなかった場合支援をする」という前任の金子農水大臣の約束を今年こそ果たせ。

昨年のイカ漁シーズンは入漁許可がロシア側から出ず、酒田港などのイカ釣り漁船がロシア海域で操業できませんでした。今年入漁できなかった場合の支援を引き続き要望して参ります。

JR 米坂線の復旧を！ 4/17 齊藤国交大臣に要望

JR 米坂線の復旧に向けてさらに御尽力をお願いしたい。



（齊藤国交大臣）まずは復旧の方向で検討するべきものと考えております。現在JR東日本においてもその方向で被災した路線の復旧に要する費用の算定を行つてあるところと承知しております。

米坂線 鉄道施設の復旧に 必要な工期と費用

▶費用：約86億円

▶工期：約5年

○被害箇所数

該区	県	被害箇所数	合計
米坂線	新潟県 山形県	44箇所 68箇所	112箇所



← 4/25 JR
東日本の発
表内容

今後は「86億円」の費用負担が課題に。芳賀は「地域公共交通活性化法」に基づく政府の重点的な補助を要望。

山形県
参議院議員
はがみちや
芳賀道也

【国会事務所】
〒100-8962
東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館917号
電話 03-6550-0917
FAX 03-6551-0917

【山形事務所】
〒990-0825
山形市城北町1-24-15
ダイヤ66城北2・A
電話 023-676-5115
FAX 023-676-5116

【庄内事務所】
〒998-0011
酒田市上安町2-20-34
電話 090-8252-7140



芳賀道也事務所公式サイト <https://www.hagamichiya.com>



2023年5月号
VOL.23

農業・畜産・酪農を守れ！

4/17 野村農水大臣に質問（決算委員会）



「水田活用の直接支払交付金」の条件が厳しくなり「5年に1度水張り（稻作）」が必要。多くの農家が心配している。周知も足りていない！



参議院・決算委員会では最初に「水田活用の直接支払交付金」について野村農水大臣に質問。「5年に1度水張り」についての周知・広報の不足や、畠地化した際の「畠地化促進事業」、水張りする際の水利権の問題を取り上げました。

（野村農水大臣）何回も説明した。周知されていない方については周知を徹底していかたい。



このままでは農家も土地改良区も消えてしまい、耕作放棄地ばかりに！



芳賀質問 飼料価格の値上がりで酪農家・畜産業の皆さんのが大変。飼料への政府の補助を拡大すべき。

飼料だけでなく電気料金や燃料費の値上がりに苦しむ農家も大多数。決算委員会で国も山形県のように、さらなる補助の拡大を要望しました。



芳賀質問 「畠地化促進事業」の畠地化支援金・定着促進支援金本当に希望者に出るのか？「出る出るサギ」ではないか！

水田を畠にしたら「畠地化促進事業」の支援金が「出る」と聞いた農家の方が、いざ畠地化を進めて実際に支援金を申請してみたら「ポイント制だからポイントが足らないと採択されない」「予算が終了したら打ち切り」という結果になったという声を聞いています。本当に支援金が出ても「5年間の支援」が終わったら支援金が打ち切りになるのではないか？ 現場からは心配の声が聞こえています。「これでは農家はますます減って、耕作放棄地ばかりになる。」「輸出拡大」「農業のデジタル化」など聞こえの良い政策を進める前に、水田や畠、そして酪農や畜産などへの支援を拡大して日本の食を守る必要があります。



保険証がなくなりても(※)介護現場で困らないように

3/17 厚労省に質問（厚労委員会）※昨年10月河野デジタル大臣がこれまでの「保険証」をなくして「マイナンバー保険証」を普及させると表明しました。

芳賀質問 介護施設では入居者の保険証を預かる例が多い。職員が入居者の「マイナンバーカード保険証」と暗証番号を預かっても問題が起きないようにすべき

(厚労省・伊原保険局長答弁) 今後、関係省庁と連携して、関係団体の御意見など伺いながら、暗証番号の取扱いや第三者によるカードの取扱いについて具体策をまとめて丁寧に示して参りたい

芳賀質問 「マイナンバーカード保険証」がない場合に「資格確認書」を申請できる（※）というが、介護施設では切れ目なく代理申請するには事実上不可能。

※マイナンバー保険証を申請しない方は「資格確認書」が申請可能になる予定ですが、詳細が決まっていません

(厚労省・伊原保険局長答弁) 資格確認書の期限が切れる時期が来た場合には、個別の勧奨を申し上げるとか、あるいはそうした取組を行ってもその段階で実際申込みがいただけない場合には保険者の側から資格確認書をお送りすると、こうしたことに対応は可能だと考えております。

地元の診療所・病院・薬局・介護・福祉施設とスタッフを守ろう



3/9 加藤厚労大臣に要望（厚労委員会）

芳賀質問 山形など北国では暖房費など燃料費や電気代がかさむ。厚労省で診療所・病院・介護施設・福祉施設の燃料費・電気代を補助するよう要望したい

(加藤大臣答弁) 昨年より各自治体に「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用して、特に医療機関や福祉施設等への支援の積極的な対応をお願いをして参りました。年末には医療・介護・障害の報酬改定も控えていますので、物価の動向、医療機関等の収支の状況等もしっかりと注視して参りたい。

4/21 薬剤師「オンライン服薬指導」を厚労省に質問（地方デジタル特別委員会）

芳賀質問 「オンライン服薬指導」は新型コロナのときは大歓迎されたが、ふだんは顔なじみの患者さんとの間でなければ心配と薬剤師さんに聞いた。保険医薬品のオンライン服薬指導を「配達費無料」をうたったり健康食品を「抱き合せ販売」したりして大手薬局が全国展開するおそれはないか。

(森光審議官答弁) 「療養担当規則」により、保険医薬品を「経済的誘因」を与えて販売することは禁止されています。



戦時中のご遺骨 もっと収集を／戦争の「語り部」育成を

3/17 加藤厚労大臣に質問（厚労委員会）



山形の霞城に本部があった旧陸軍歩兵第32連隊の方のご遺骨をおとし沖縄・糸満市で「ボランティア」が発見。厚労省はご遺骨の収集にもっと力を入れるべき

(加藤厚労大臣) 一柱でも多くの御遺骨を収集し、御遺族に早期にお返しできるよう全力を尽くして参りたい。



芳賀質問 東京の「昭和館」で「語り部」の育成をしているが、厚労省として東京に限らず全国各地で「語り部」を育て、平和を守る動きを続けていく必要がある。

(厚労省・本多審議官答弁) 地域ごとの取組について、自治体の関係者など各方面の御意見もお聞きしながら、どのようなことが可能か検討して参りたい。

自衛隊の「定年延長」、海外派遣隊員の休暇・メンタルケア充実

4/24 浜田防衛大臣に質問（決算委員会）



人材確保のためにも、自衛隊の定年を警察・消防並みに引き上げるべき



(浜田防衛大臣) 委員の御提案をしっかりと検討していきたい。

山形に駐とんする第6師団からも海賊対策でアフリカ・ソマリア沖に派遣されている。派遣隊員の休暇、ご家族とのプライベートな連絡（特にテレビ電話など映像のある通信で定期的にご家族とプライベートな連絡）、ご家族のご不幸の際の公費での一時帰国など特段の配慮をお願いしたい。

(防衛省・町田人事教育局長答弁) 派遣隊員の精神的な負担は相当大きなものと考えられるところから、海賊対処行動のために派遣された隊員につきメンタルヘルスケアを始め様々な支援を行っています。これからも士気高く任務に精励できるよう、しっかりと支援してまいりたいと考えております。

芳賀道也（はがみちや）プロフィール

現在 参議院議員／決算委員会・厚生労働委員会・地方創生デジタル社会特別委員会・政治倫理審査会／政党 無所属／会派 国民民主党・新緑風会
履歴 1958（昭和33）年山形市生まれ（父は長井高校校長など務めた教師・詩人の芳賀秀次郎。県内100を超える校歌・社歌など作詞）。長井高校・日本大学文理学部卒。日本大学在学中に「落語研究会」所属。元YBC山形放送アナウンサー「ズームイン朝！」など担当。